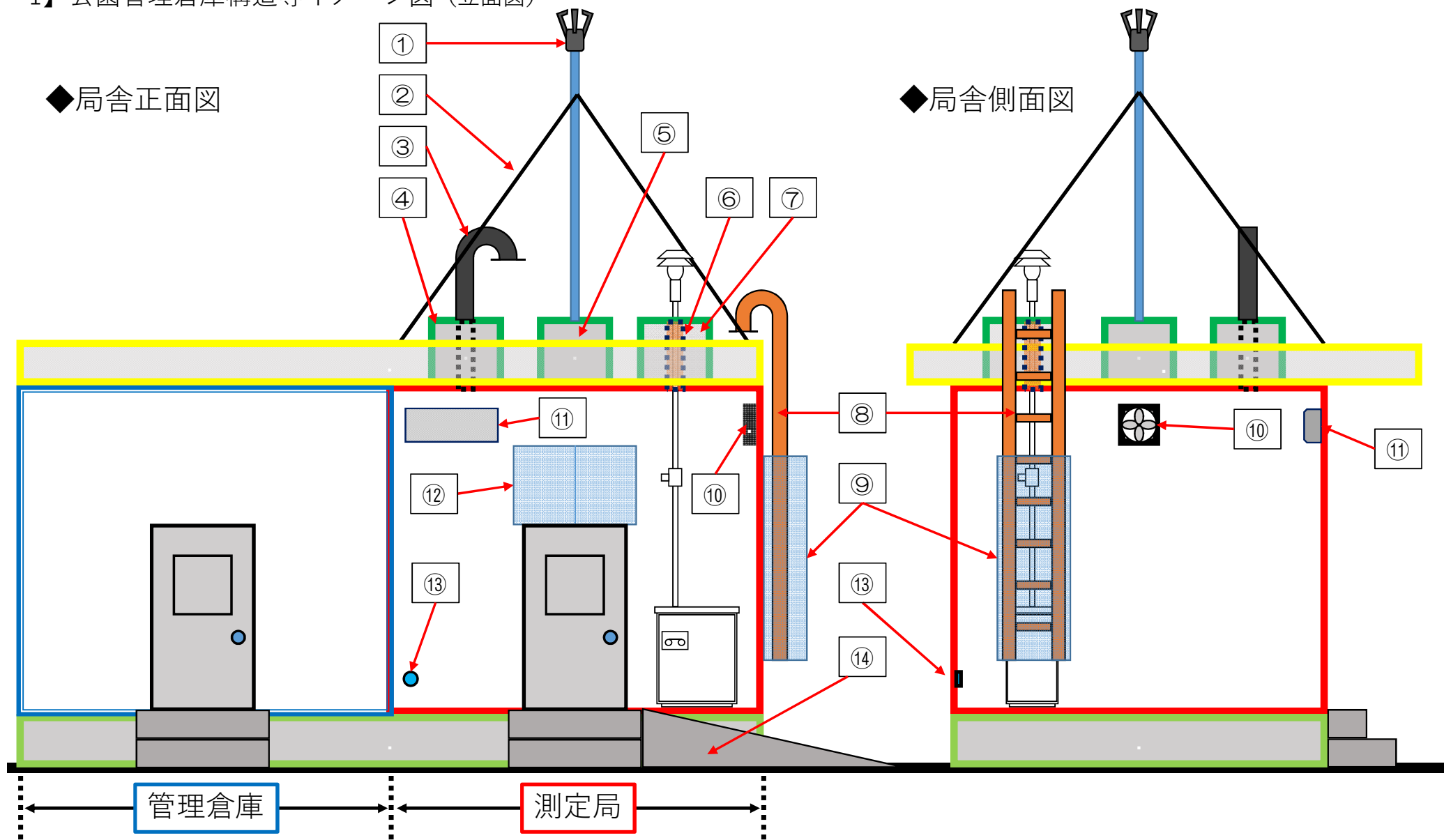


資料11 公園管理倉庫に係る特記仕様書

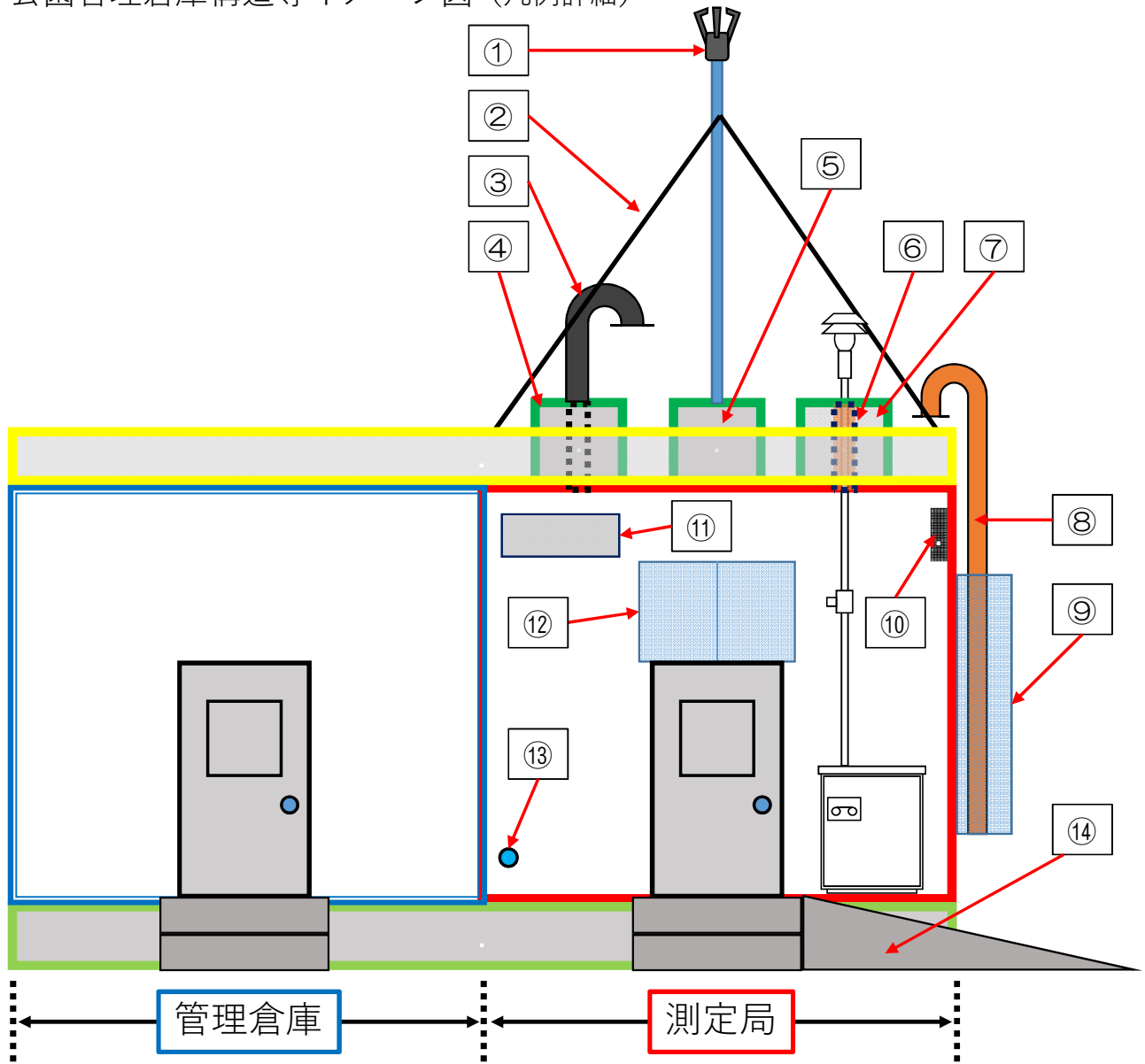
室名	要求水準
(1) 共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ① 公園管理倉庫はコンクリートブロック造の平屋とする ② 管理倉庫及び大気汚染常時監視測定局用として約 16 m² (約 4 m× 4 m) を 2 部屋用意すること ③ ②に示す 2 部屋には隔壁を設置すること ④ 別図 1～2 のイメージ図を参照すること ⑤ 各部屋には出入口用のドアを取り付けること ⑥ 床及び天井はコンクリートとすること ⑦ 天井には照明器具を取り付けること ⑧ 屋上はシート防水等で雨漏りしにくい処置を施すこと
(2) 大気汚染常時監視測定局	<ul style="list-style-type: none"> ① 公園管理倉庫内に大気汚染物質の常時監視を目的とした測定局を設置すること ② 測定機器の搬入等を容易にするため、出入口付近にはスロープを設置すること ③ 局舎内には換気扇 (家庭用サイズ) 及び家庭用ルームエアコンを設置すること ④ 天井面には試料採取用の貫通口を 2 箇所準備すること ⑤ 天井貫通口 2 箇所うちの 1 箇所は、試料採取用の鋼管 (約 φ 165mm) を打ち込むこと ⑥ ⑤に示す試料採取用の鋼管の先端は、雨等が侵入しないような形状とすること ⑦ もう一方の天井貫通口は、室内に設置する測定機器用の試料採取管を通すため、鉛直鋼管 (約 φ 100mm) を打ち込むこと ⑧ ⑦に示す天井貫通口の上部 (屋外) は、ボルト等の取り外し可能な固定治具を用いて金属製の天板を取り付けること ⑨ ⑤及び⑦とも天井貫通口には雨漏り対策を十分に施すこと ⑩ 屋上には、風向風速計用のポールが設置可能な台座を用意すること ⑪ 屋上面から高さ約 3 m の風向風速用ポール (鋼管製・約 φ 60mm) を設置すること ⑫ 風向風速用ポールには、昇降用の足掛丸鋼を溶接等により取り付けること ⑬ 風向風速計用のケーブルを局舎内に引き込めるよう設置台等にケーブル貫通口 (約 φ 50mm) を設けること ⑭ 設置する風向風速用ポールは、転倒防止のためワイヤーロープで 4 点固定すること

室名	要求水準
(2)大気汚染常時監視測定局	<ul style="list-style-type: none"> ⑮ 局舎壁面には、屋上へ上がるための昇降用梯子を取り付けること ⑯ 昇降用梯子の下部には、防犯・安全対策用として南京錠等で施錠可能なステンレス製のカバーを取り付けること ⑰ 新中央体育館等の建物とは別に電気及び光回線を局舎内に引き込むこと ⑱ 局舎サイズに応じた照明器具を必要数取り付けること ⑲ アース付コンセント（2～4口）を室内各所に取り付けること ⑳ ネットワーク用の光コンセントを室内に1箇所取り付けること ㉑ 出入口と反対面の下部にケーブル貫通口（約φ50mm）を取り付けること ㉒ 出入口と反対面にアルミサッシ及び網入りガラス製の窓を取り付けること ㉓ 局舎内に設置する各種測定機器等は市で設置する

【別図1-1】 公園管理倉庫構造等イメージ図 (立面図)



【別図1-2】 公園管理倉庫構造等イメージ図 (凡例詳細)



番号	設備・部材等
①	風向風速用ポール (約φ60mm) (屋上面から約3m)
②	ポール固定用ワイヤーロープ (4点固定)
③	試料採取管・貫通口 (鋼管製) (約φ165mm)
④	試料採取貫通口台座 (③用)
⑤	風向風速用ポール設置台 (ケーブル引込用貫通口あり)
⑥	測定器用貫通口 (鋼管製) (約φ100mm)
⑦	試料採取貫通口台座 (⑥用) (脱着可の天板取付)
⑧	昇降用梯子 (タラップ)
⑨	昇降用梯子カバー (施錠可)
⑩	換気扇 (家庭用サイズ)
⑪	家庭用ルームエアコン
⑫	アルミサッシ窓 (網入りガラス)
⑬	ケーブル貫通口 (約φ50mm) (南側面へ設置)
⑭	スロープ

【別図2】 公園管理倉庫内イメージ図（平面図・測定機器配置図）

